



19301-XKB -0000 LOW TEMP THERMOSTAT

for ACCORD/ACCORD WAGON

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に型式の確認を行って下さい。

[適応車種]	ACCORD	CL7-1000001~
		CL7-3000001~
		CL8-1000001~
		CL9-1000001~
	ACCORD WAGON	CM2-1000001~
		CM2-3000001~
		CM3-1000001~

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、ホンダサービスマニュアルに従って作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 商品課 国内営業ブロック

TEL. 048-462-3135 【営業時間 9:00~18:00】

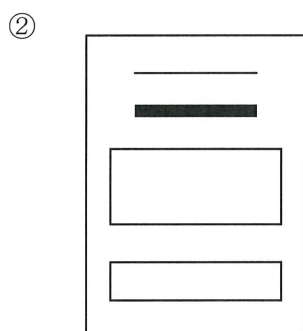
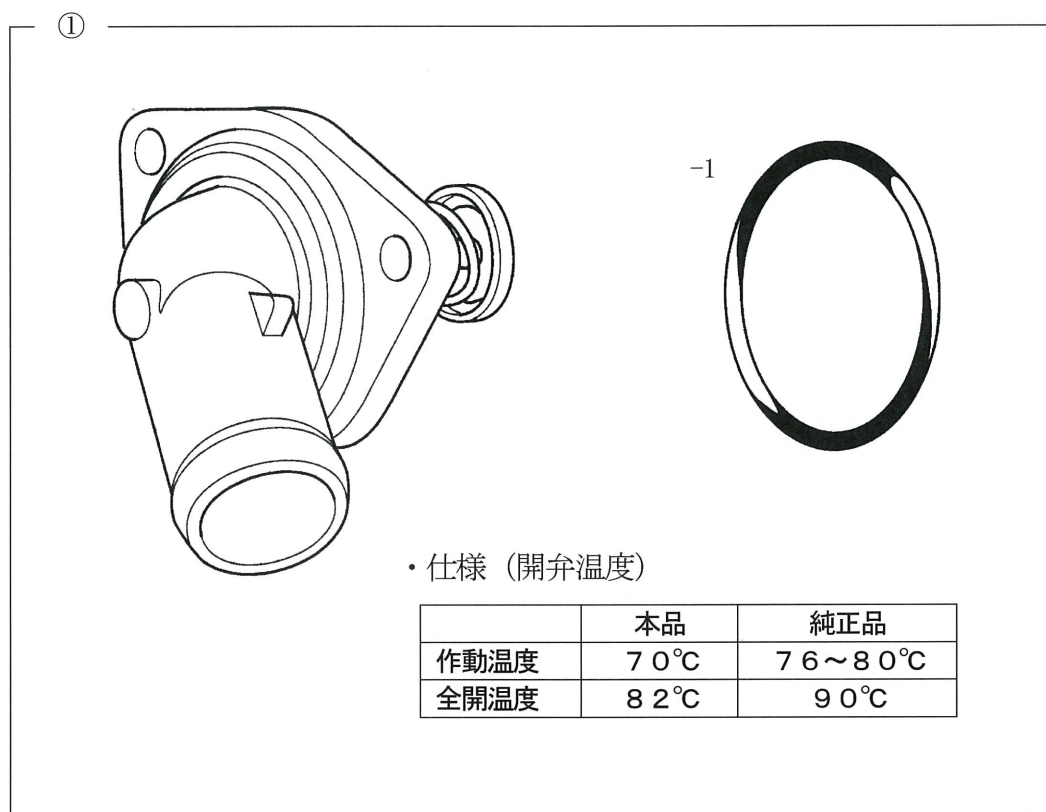
FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. 定期的に各部を点検し液漏れ、損傷等の異常がある場合は速やかに補修を行ってください。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME	QTY.
①	サーモスタットASSY	1
-1	ラバーシール	1
②	取付・取扱説明書（本書）	1



取付方法

<< 警告 >>

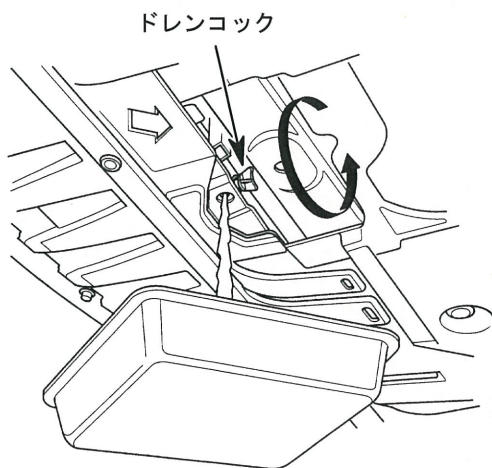
- ・水温が高いときにラジエータキャップを外すと、冷却水には圧力がかかっているため冷却水が噴き出し危険である。水温が十分に下がってから布切れなどでキャップを包み、静かに開けること。
- ・クーラントは毒性があるので絶対に飲用しないこと。

<< 注意 >>

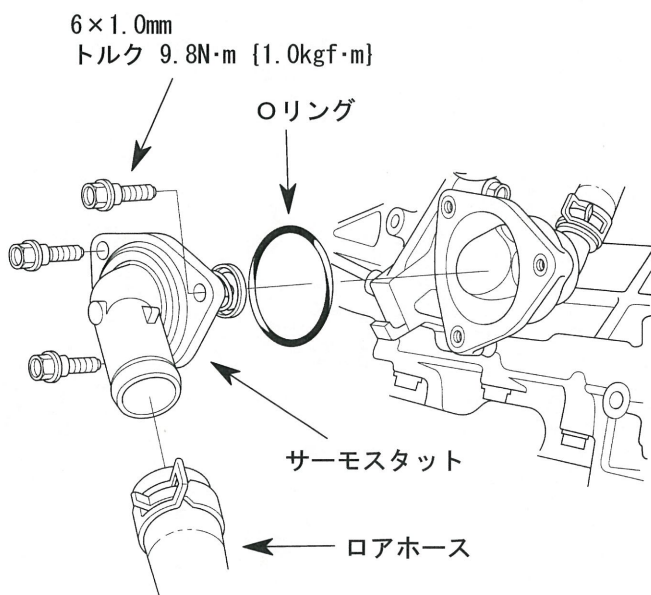
- ・冷却水を扱う際、電装品や塗装面に付着させないこと。付着した場合は速やかに拭き取る。
- ・取付け前にサーモスタット内部を清掃すること。また作業中は冷却水路内にゴミ等が入らないようにすること。
- ・走行前、及び初回走行後に接合部などに液漏れがないことを確認すること。
- ・冷却水の取扱いはホンダサービスマニュアルに従うこと。

・取付け

- ①ラジエータキャップをゆるめて圧力を下げ、キャップを外す。
- ②ラジエータのドレンコックをゆるめてラジエータ内の冷却水を抜き取る。

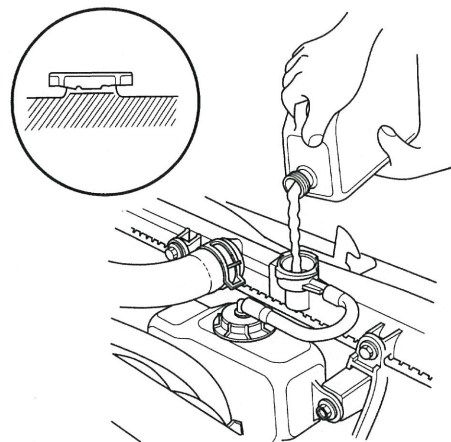


- ③ドレンコックを締付ける。
- ④スプラッシュシールドを外す。
- ⑤ロアホースを外してサーモスタットを外す。
- ⑥Oリング、サーモスタット及びロアホースを取付ける。
- ⑦冷却水を補充し冷却水路内のエア抜きを行う。

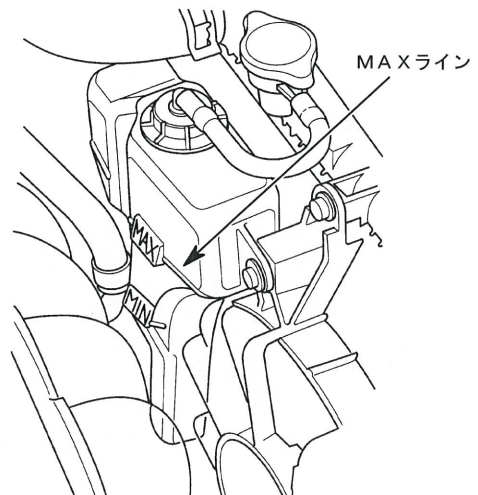


・冷却水の補充、エア抜き。

- ①冷却水をラジエータのアップタンク上部まで補充する。



- ②ラジエータキャップを仮締めし、エンジンを規定のアイドリング回転数よりやや高めの回転数（約 1,500rpm）でラジエータファンが2回作動するまで暖機する。この時、水温計の値が正常であることを確認する。
- ③エンジンを止め、再度アップタンク上部まで冷却水を補充し、同時にリザーバタンクには上限（MAXライン）まで補充する。



- ④再度エンジンをかけ、約 1,500rpm で液面が下がらないことを確認し、ラジエータキャップを取付ける。液面が下がる場合、さらに冷却水を補充する。